

【教育目標】 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和3年 7月20日 発行 第37号 発行者:中野区立中野中学校

目標の設定と実践 ～大谷翔平選手の活躍から～

「小さんは天才である。あんな芸術家はめったに出るものじゃない」

夏目漱石が小説「三四郎」の中で登場人物に言わせた言葉だ。“小さん”とは落語家の三代目柳家小さん(1857～1930)のことである。称賛のせりふは続く——。「彼と時を同じゅうして生きている我々はたいへんなしあわせである。今から少しまえに生まれても小さんは聞けない。少しおくれても同様だ」。漱石は歴史に残る小さんの名人芸をリアルタイムで楽しむことの喜びをそう表現した。今、同じ喜びを大谷翔平選手に感じている人もいよう。

収束の兆しが見えない新型コロナ、その中で開かれるオリンピックへの不安、そして集中豪雨…。そんな重苦しい空気に覆われている世の中に差した一筋の光明が大谷選手の活躍である。地元メディアは野球の神様「ベーブ・ルース」をも凌ぐ活躍に釘付けになっているが、視線はプレー以外にも注がれている。例えば、ある試合で大谷投手の速球が相手打者のバットを砕いた直後、彼はバットの破片を拾い、打者に手渡した。別の試合では、フォアボールとなって1塁に向かう途中にグラウンドに落ちている小さなゴミを拾ってポケットに入れた。先日のオールスター戦でも外野に落ちていたゴミに気づき、それを拾ってポケットにしまい込んだ。野球だけでなく人柄でも人々を魅了する大谷選手。そこには花巻東高校時代の監督の教えが強く影響している。

監督は、同校先輩の菊池雄星投手に憧れていた大谷選手に、「マネをするだけではなく、それ以上になるんだという高い目標を掲げることが大事なんだ。憧れの選手の領域を超えていかなければ、新しい道は切り開かれていかない」と説く。監督の教えに大谷選手は「目標達成シート」の作成と実践で応える。シート中央には「8球団からのドラフト1位指名」という大目標を記し、その達成に必要な8つの要素を設定。そこには「スピード 160 km」「コントロール」など野球に直結する要素の他に「人間性」「運」などが記載。更にそれらの8つの要素を達成するために必要な8つの行動目標を設定し、勤勉に実践していく。やがて大谷選手は著しい成長と進化を遂げ、高校3年の夏に球速 160km を達成する。高校時代に培われた野球に対する真摯な姿勢と態度は、舞台がメジャーリーグに移っても変わらない。「運」を味方にするための行動目標には、「あいさつ」「プラス思考」などとともに「ゴミ拾い」も設定されていた。



ウィキペディアより

大谷選手の活躍に関して街頭インタビューを受けた野球ファンは、「一挙手一投足、全てが素晴らしい」「おごりもなく、野球を楽しんでいる姿に好感がもてる」「多くの人に夢と希望を与えてくれる。日本人の誇り」と答える。もし、自分にマイクを向けられたたなら、夏目漱石を気取り、「同じ時代を生きられて幸せ」と答えようと思っている。

明日から夏休みである。大谷選手にあやかり、目標の設定と実践に努め、充実した夏休みを過ごしてほしい。また、感染拡大防止には、大谷選手の前人未踏の「ショータイム」と東京オリンピック・パラリンピックの自宅でのテレビ観戦もお勧めしたい。

がん教育講演会 1年生が学習

6月29日（火）に、1年生を対象としてがん教育講演会を実施しました。今年度から全面実施となった新学習指導要領では、保健体育科において「生活習慣病などの予防」を学習することになり、「がんの予防」についても扱うことになりました。



今回は、国立国際医療研究センターで医師として携わっている徳原先生をお迎えし、

生徒に記入してもらった事前アンケートをもとにして、がんとは何か、がんの予防にはどうすればよいかなどについて、映像などを交えながら分かりやすく解説していただきました。がんの予防には、生活習慣病の予防と同様、適切な生活習慣を身に付けることが有効で、健康診断やがん検診などで早期に異常を発見することでがんの克服につなげることができます。生徒達からは、『家に帰ったらがん検診をしたほうがいいよ』と伝えたい、「がんで苦しんでいる人に優しく寄り添いたい」などの感想があがりました。

小中連携教育 乗り入れ授業を実施

中野区では、保幼小中連携教育を長年にわたり実施しており、15年間を見通した教育の推進をしています。その一環として、7月5日（月）に、桃園第二小学校の先生が中野中に来校し、指導者として1年生の数学の授業に加わる乗り入れ授業を実施しました。桃二小卒業の生徒達は驚いた様子でしたが、皆真剣に授業に臨んでいました。



中学校としては、異校種の先生に指導してもらうことで、日頃の指導の課題発見や授業改善に努めることができる機会となっています。また、小学校としては、卒業した児童が中学校進学後にどのように成長しているかを知ったり、中学校での教育活動に関わることで小学校での取組の改善に努めたりすることができる機会となっています。

今後は、連携校である桃花小学校や平和の森小学校の先生方にも乗り入れ授業をしていただくとともに、本校の教員が連携小学校に出向いて授業を実施する予定となっています。

道徳授業地区公開講座を実施

7月10日（土）に、全学年全クラスで道徳の授業公開（道徳授業地区公開講座）を実施しました。この講座は、東京都教育委員会の事業の一つとして年一回実施しており、道徳科の授業の活性化や質の向上、開かれた学校教育の推進を目的としています。今年度は、いじめ問題を全学年の共通テーマとし、各学年で主題や教材を選定して授業を実施しました。当日は感染症対策に伴い、時間帯別に公開したため、協議会は実施できませんでしたが、保護者の方からは多数の感想をいただきました。



【1年生の授業】



【2年生の授業】



【3年生の授業】

当日の学習内容

1年：主題「正義を貫く」	教材「いじめっ子の気持ち」
2年：主題「いじめのない世界へ」	教材「私のせいじゃない」
3年：主題「いじめのない世界へ」	教材「いじめから目をそむけない」


保護者の方の感想

- ・いじめは単純な問題ではないので、それについて話し合う機会をもつことは意義がある。
- ・いかなる理由があろうともいじめていい理由にはならない。傍観者になることなく、自分がその子のためにできることを見つけてほしい。みんなで考えてもらいたい内容の授業なので、良かった。
- ・生徒同士で話し合い、みんな考えていて授業に取り組む雰囲気も良かった。
- ・個人の違いを認め合うことが授業でも実践されていた。生徒の皆さんが集中し、積極的に意見を出し合い、良い雰囲気が感じられた。

SOS の出し方についての授業

7月15日（木）に、ストップイットジャパン（株）代表取締役の谷山さんを講師としてお招きし、SOSの出し方について講演していただきました。実際に学校生活で起こりうる場面を描いたアニメ「いじりといじめ、どう違う？」、「一生懸命じゃいけないの？」の2本を視聴し、生徒達は意見や考えを共有しました。また、トラブルや悩みがあるときには、早く

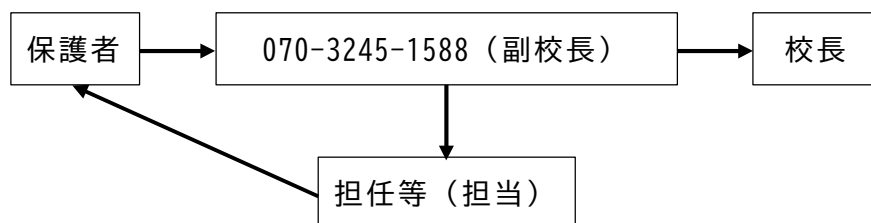


誰かに相談することが大切であることや、直接の相談や電話相談等、相談にあたっては生徒自身が工夫して相談の方法を選択できることについて学習し、講演の最後には、STOP itのアプリ  が使えるよう、操作方法の確認を行いました。

夏季休業中の過ごし方

(1) 教育活動休止日の連絡について

8月11日（水）から8月15日（日）までの5日間は、学校の教育活動休止日となっており、教職員は不在となります。この期間中にやむを得ず担任等へ緊急に連絡をとる必要がある場合は、以下の通り対応いたします。



緊急時には、お近くの警察署へもお問い合わせください。

野方警察署 03-3386-0110 中野警察署 03-5925-0110

また、この期間以外にも、夏季休暇等により、すぐに対応できない場合がありますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

(2) 夏季休業中の取組について

7月12日から緊急事態宣言が出されていますが、夏季休業中における取組は感染症対策を講じた上で以下の通り実施します。7月13日の配布物と併せてご確認ください。

① 補充教室

7月21日（水）、26日（月）～29日（木）の5日間、補充教室を実施します。参加する皆さんは、時間に遅れないよう登校し、学習に励んでください。

② プール指導

7月26日（月）～28日（水）の3日間、1時間程度プール指導を行います。時間や持ち物などの詳細は、配布物をご覧ください。

③ 学習スペースについて

中野区では、図書館や児童館等に学習スペースを設置しています。施設により、利用日や時間は異なります。事前に[中野区ホームページ](#)で確認してください。

※中野中近隣の学習スペース

施設名	所在地	利用日・時間
中央図書館 セミナールーム	中野2-9-7	9時～18時 但し、7/30・31、8/1・10・17・18・27・31を除く
野方図書館 子ども・YAイベントルーム	野方3-19-5	第2月曜・最終金曜を除く9時～18時
城山ふれあいの家 学習ルーム	中野1-20-4	月～土の10時～12時、13時～17時45分

教員の異動について

以下の通り教員の異動がありましたので、お知らせします。

事由	氏名	教科	その他
退職	石橋 夏代	英語	7月15日付け
着任	新井 雄太	英語	7月16日付け 3年副担任

